



ながさきピース文化祭2025

絵・萩原慎哉

第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭

現代詩部門作品募集

テーマ

「橋 つなぐ」

長崎という土地の独自性とは、さまざまなものをつないで(つながって)きた歴史にあります。古くから海外と日本をつなぐ橋となり、また原爆という人類の災禍により死者と、時と、また世界とつながってきました。

そしてここ諫早の地にとって川、橋は、心に深く刻み込まれたものです。

私たちは国を、人種を、性別を、年齢を、生死を、時を、立場を、あらゆるものをつなぐことをテーマに全国から現代詩を募集し、今と未来にむけて発信したいと考えます。

表彰式「詩の祭典」

令和7年11月23日(日・祝) 諫早文化会館大ホール

姜尚中氏(予定)の講演、朗読ステージや展示が開催されます。

(入場無料)

主催：文化庁 厚生労働省 長崎県 第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭長崎県実行委員会 諫早市
ながさきピース文化祭2025諫早市実行委員会 日本現代詩人会 一般社団法人日本詩人クラブ
ながさきピース文化祭2025現代詩部門実行委員会

問い合わせ先：ながさきピース文化祭2025現代詩部門実行委員会(諫早市文化振興課内)

〒854-8601 長崎県諫早市東小路町7番1号

TEL 0957-22-2542 FAX 0957-22-2462 E-Mail bunka@city.isahaya.nagasaki.jp

応募期間
(当日消印有効)

令和7年4月1日(火)～6月30日(月)

詩の祭典 募集要項

テーマ

「橋 つなぐ」

趣旨

長崎という土地の独自性とは、さまざまなものをつないで(つながって)きた歴史にあります。古くから海外と日本とをつなぐ橋となり、また原爆という人類の災禍により死者と、時と、また世界とつながってきました。そしてここ諫早の地にとって川、橋は、心に深く刻み込まれたものです。私たちは国を、人種を、性別を、年齢を、生死を、時を、立場を、あらゆるものをつなぐことをテーマに全国から現代詩を募集し、今と未来にむけて発信したいと考えます。

主催者

文化庁 厚生労働省 長崎県
第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭
長崎県実行委員会 諫早市
ながさきピース文化祭2025諫早市実行委員会
日本現代詩人会 一般社団法人日本詩人クラブ
ながさきピース文化祭2025現代詩部門実行委員会

事業内容

- ①全国への詩作品の募集を行い、審査、表彰を行います。(小学生、中高生、大学／一般の3部門)
- ②表彰式とステージでの朗読イベント、講演を行います。
講演者：姜尚中氏(予定)

- ③諫早の郷土詩人伊東静雄を紹介する展示を行います。また表彰式オープニングで合唱を披露します。

- ④長崎県内の詩人たちの紹介や文字だけでない詩の動的な展示、障害のある人の「ことば・うた」の展示を行います。

応募受付期間

令和7年4月1日(火)～令和7年6月30日(月)
※当日消印有効

応募規定

■ 作品テーマ

「橋 つなぐ」
日本語の未発表(Webも含む)オリジナル作品とし、一人一篇とします。

■ 募集部門

- ①小学生部門
- ②中高生部門
- ③大学／一般部門

■ 応募資格制限

なし

■ 応募料

大学／一般部門＝1,000円

※身体障害者手帳・療養手帳・精神障害者保健福祉手帳の写しを添付された方は、無料。
※小学生部門、中高生部門は、無料。

※応募料の支払いについては、
次の口座へ送金してください。

十八親和銀行 諫早支店 普通 5037232
ナガサキピースブンカサイ 2025
ゲンダイシブモンジッコウイインカイ
カイケイノダケイコ

※振込手数料は、応募者負担となります。

※振込依頼人名は、応募票に記載された氏名
またはペンネームをお願いします。
応募票に記載の氏名またはペンネームと
振込依頼人名が一致しているか照らし合わせて
振込確認をします。

※いかなる場合も振り込まれた応募料は
返金しませんので、ご了承ください。

※振込期間は令和7年7月11日(金)までといたします。
以降の振り込みはしないでください。
振り込みが確認できない応募は無効とします。

■ 原稿作成要領

①応募票

所定の「応募票」に必要事項を記入して、
応募作品に添えてください。

②応募作品

手書きの場合は、400字詰めA4版原稿用紙
タテ書きで2枚以内とします。

題名は右の余白にタテ書きで記入してください。

※黒色のペン、万年筆等ではっきりと書いてください
(鉛筆は不可)。

パソコン、ワープロの場合は、A4横用紙2枚までに
14ポイントでタテ書きにし、1行20字×40行
(空白行は行数に含む)までとしてください。
2枚目の先頭行が空白行の場合は、(空白行)と
記入してください。

題名は作品の印字後、用紙右の余白にタテ書きとし、
ペンで記入してください。

※点字、音声データでの応募も可能です。

点字の場合、墨字を書き添えてください。

いずれも分量は手書き、ワープロ原稿に準じます。

■ 応募方法

前記の①応募票と②応募作品を、
次の応募先まで郵送してください。

※封筒の表に「小学生部門」「中高生部門」
「大学／一般部門」の別を明記してください。

※音声データはテープ等の郵送か、
E-mailへのデータ添付で応募してください。

※応募規定に違反する場合は、入賞を取り消します。

応募先

ながさきピース文化祭2025現代詩部門実行委員会
(諫早市文化振興課内)

〒854-8601

長崎県諫早市東小路町7番1号

E-Mail bunka@city.isahaya.nagasaki.jp

(音声データの応募に使用する)

審査方法

選考委員による審査(一次審査、二次審査)により
入賞者を決定します。

入賞者には、実行委員会から通知いたします。

なお、審査についての問合せ、異議は受け付けません。

■ 審査員 (50音順・敬称略)

○二次審査員

桑田 窓 田島 安江 田中 俊廣 藤山 増昭

○一次審査員

岩佐 和子 柴山 与志朗 野田 桂子 浜口 幸成
松尾 静子 丸田 一美 宮城 ま咲 森 耕 山田 保

賞 (予定)

○小学生部門

文部科学大臣賞 国民文化祭実行委員会会長賞
長崎県知事賞 諫早市長賞 日本現代詩人会会長賞
日本詩人クラブ会長賞

○中高生部門

文部科学大臣賞 国民文化祭実行委員会会長賞
長崎県知事賞 諫早市長賞 日本現代詩人会会長賞
日本詩人クラブ会長賞

○大学／一般部門

文部科学大臣賞 国民文化祭実行委員会会長賞
長崎県知事賞 諫早市長賞 日本現代詩人会会長賞
日本詩人クラブ会長賞

発表

○「詩の祭典」

(入賞発表、表彰式、朗読、講演、展示)

日時：令和7年11月23日(日・祝) 13:00～17:00

(展示は18:00まで)

会場：諫早文化会館 大ホール

〒854-0061

長崎県諫早市宇都町 9-2

TEL：0957-25-1500 FAX：0957-25-1924

※無料で観覧できます。

○作品集

入選作品集を、入賞者全員に配付します。

その他

- 応募作品は返却しません。
- 応募時に提出いただいた個人情報は、本事業以外の目的では使用しません。ただし、表彰が決定された方については、写真や名前がプログラム、大会記録に掲載される場合があります。また、主催者の許可を受けた組織や事業者が撮影した写真や映像等が公開される場合があります。
- 入選作品の著作権は本人に帰属しますが、主催者は作品集及びその他必要な場合には応募作品を使用できるものとします。また、入選した場合は、応募票に記載されている詩の題名、氏名(ペンネーム)、居住市区町村名、学校名、学年を報道機関に公開する場合がありますので、ご了承ください。また、主催者の許可を受けた組織や事業者が撮影した写真や映像等が公開される場合があります。



- JR 諫早駅より徒歩 15 分
- 長崎県営バス JR 諫早駅前から「御館山」下車徒歩 5 分
- 駐車場あり(無料)

問い合わせ先

ながさきピース文化祭 2025 現代詩部門実行委員会
(諫早市文化振興課内)

〒854-8601

長崎県諫早市東小路町 7 番 1 号

TEL：0957-22-2542 FAX：0957-22-2462

E-Mail bunka@city.isahaya.nagasaki.jp

【表紙絵作者紹介】

萩原慎哉 (はぎわら・しんや)

1991年諫早生まれ。16歳の時、部屋で転倒し頸椎を損傷。首から下のほとんどが動かなくなり車椅子生活になる。リハビリ中に会ったデザインを学ぶため神戸の大学へ進学。現在は諫早で油絵を描いている。表紙の絵は、今回のテーマ「橋 つなぐ」のために描き下ろされた油彩画作品。



制作風景：指は麻痺して動かないため、グローブや特殊な装具を手に巻きつけて、そこに絵筆を差し込んで描いていく。